



平成28年9月6日

各位

会社名 日本金銭機械株式会社
代表者 代表取締役社長 上東 洋次郎
(コード番号：6418 東証1部)
問い合わせ先 取締役上席執行役員
経営企画本部長 高垣 豪
電話 (06) 6703-8400 (代表)

平成29年3月期第2四半期累計期間連結業績予想 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,700	百万円 700	百万円 600	百万円 400	円 銭 14.83
今回修正予想（B）	15,200	990	480	380	14.09
増減額（B）－（A）	500	290	△120	△20	－
増減率（%）	3.4	41.4	△20.0	△5.0	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成28年3月期第2四半期）	14,501	618	705	464	17.23

平成29年3月期通期連結業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 30,000	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 900	円 銭 33.36
今回修正予想（B）	30,100	1,700	1,130	640	23.72
増減額（B）－（A）	100	200	△370	△260	－
増減率（%）	0.3	13.3	△24.7	△28.9	－
（ご参考） 前期実績（平成28年3月期）	29,761	1,497	1,142	357	13.27

2. 業績予想の修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、グローバルゲーミングセグメントでは、北米、欧州地域において、在庫調整の一巡や、ゲーム機の入替え需要が活発化したことなどにより、紙幣識別機ユニット及び紙幣還流ユニットの販売が増加いたしました。

また、経費面では、紙幣識別機ユニットの抜本的な技術革新に向けた市場対応準備費用の計上等を見込んでいる一方で、プリンター事業において、前連結会計年度に取組んだ人員の適正化などのコストシナジーが現れていることなどから、売上高及び営業利益は前回予想値を上回る見通しとなりました。

なお、為替レートにつきましては、当初計画では米ドル 110 円、ユーロ 125 円を想定しておりましたが、今般これを米ドル 103 円、ユーロ 115 円へと変更いたしました。これに伴い、営業外費用として外貨建資産の為替時価換算差損 約 5 億円の計上が見込まれることから、経常利益は、前回予想値を下回る見通しとなりました。営業外損益における為替レートの変動による影響額は、1 円の米ドルレートの円高変動につき、およそ 45 百万円の換算差損であります。その他、海外での収益が堅調であることによる海外現地法人での法人税額の増加も見込まれることから、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前回予想値を下回る見通しとなりました。

通期連結業績予想値につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想値を踏まえていることに加え、本年9月1日付で、シチズンホールディングス株式会社の連結子会社であるシルバー電研株式会社の遊技機器事業の一部譲受けを実施したことによる業績寄与も含めております。当該寄与は、7か月間で売上高5億円程度を想定しております。

中間の配当金につきましては、期初予想どおりに、それぞれ1株当たり8円50銭を予定しております。

以 上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。